



人権=心のマーク

滋賀学区

人推協ニュース

第

56

号

発行日：
令和4年9月15日

■ 発行者：滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会 ■ 事務局：滋賀コミュニティセンター内 TEL/FAX.077-526-8585

互いを認め合う優しい社会へ ～人権を考える大津市民のつどい「夏の集会」報告～

滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会
会長 河原林 美代子

「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。



学校時代にこの詩を習われた方はたくさんおられることでしょう。印象深い詩でした。特に「みんなちがって、みんないい」のフレーズは、心を打つ深い言葉でした。

7月16日(土)に、人権を考える大津市民のつどい「夏の集会」で視聴した「みんなの学校」の底流には、この詩の精神が生きていました。

大阪市内の公立小学校「大空小学校」では、いろいろな理由で不登校になっていた児童、自分の気持ちのコントロールが難しく友達と衝突してしまう児童、学習に特別な支援が必要な児童など、様々なニーズを持った児童が共に学校生活を送っています。

毎日のように起こるトラブルや一人ひとりの抱える問題に対して、先生や保護者、そして地域の方たちが一緒になって見守り、支えます。「誰もが登校できる学校に」の共通の思いの中で。そのリーダーとしてみんなを引っ張るのは、強い思いで学校を運営する校長先生です。

でも一番の力強い支援者は、同じクラスで過ごす子ども達です。授業中に奇声を出して歩き回る子や教室を飛び出してしまう子に、同級生はさっ

と寄り添い、荒れる子の気持ちを汲み取り、手を差し伸べます。その支援のお陰で気持ちを立て直す子がいます。この学校ではともに学ぶ事によって、周りの子ども達もまた成長していきます。

「その子が学校に来られるのは、周りの子ども達が変わったから。その子を見る目が変わったから。だって彼は何も変わってへん。彼は彼やから。」と校長先生。

様々な課題を抱えた子どもたちが転入し、温かな雰囲気の中で葛藤や衝突を繰り返しながら、彼なりの「居場所」を見つけ安定していきます。友達の思いやりや優しさに気づくことも出来てきます。

どこの学校にでもある課題を、垣根を越えて解決し、みんなが楽しく通える学校、共に成長していける学校にしていく。互いの違いを認め合い、受け入れていこうとする姿勢は、「みんなちがって、みんないい」の精神そのものでした。

私達の住む地域も、様々な違いや課題を乗り越えて、互いを受け入れられる寛容で優しい「まち」にしていかなければ、と大空小学校の子どもたちの姿から学ばせてもらいました。

令和4年度定時総会を終えて

滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会
副会長 岩波 憲夫



コロナ禍のため、一昨年・昨年と書面決議となっていた定時総会を、感染防止対策を確実にしながら、今年度は久々に対面で開催することが出来ました。5月14日(土)、学区在住の谷氏、八田氏の両大津市議会議員を来賓に迎え、深く討議をしていただきました。役員が多くが交代する中、不慣れな進行でありましたが、皆さまの温かいご協力のおかげで、無事に終えることが出来ました。有難うございました。

議事の審議におきましては、総会資料の表記に

ついてのご意見や人推協の歴史についてのご質問など貴重な発言をいただきました。今後の事業遂行に役立ててまいりたいと思います。

この一年間、ご承認いただきました事業計画に則り活動を展開してまいります。また予算執行におきましても、計画に沿って適正に処理してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



ヤングケアラーって知ってる？

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

皆さんも正しく理解し、不要な偏見を持たないようにするとともに、同じ社会に生きるものとして、何が出来るか考えていただければと思います。

また、皆さんの近くにこのような事例がありましたら、見守っていただき、ちょっと声をかけていただくなどお願い致します。どうしても気になるということでしたら、「人権・生涯」学習推進協議会、民生委員・児童委員協議会、社会福祉協議会などにお知らせください。

令和4年度人権推進委員委嘱状交付式・推進委員研修会 報告

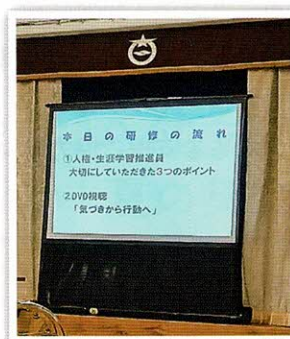
滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会
監事 中村 静香 / 岸上 睦子

5月28日(土)、滋賀市民センター3階大会議室において、「令和4年度人権推進委員委嘱状交付式並びに推進委員研修会」を開催致しました。

大津市教育委員会生涯学習課主査、石田明生氏より、推進委員の方々に委嘱状の交付が行われました。

推進委員研修会では、石田氏より、推進委員の方々へ、「人権・生涯学習推進員 大切にしていきたい3つのポイント」と題して講話をいただきました。

続いてDVD「気づきから行動へ」を視聴しました。視聴後の質疑応答では、DVDの内容について、またジェンダーの考え方についての意見が出され、話し合いを深めました。頂いたご意見は、各関係機関とも連携を取りつつ、今後の活動に生かしていく所存であります。



～人権ひとくちメモ～【子どもが家庭で育つ権利】

滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会
元会長 村田 潔

1989年に国連で採択され、日本も批准した「子どもの権利条約」の前文中に、「児童が、その人格の完全なかつ調和のとれた発達のため、家庭環境の下で幸福、愛情及び理解のある雰囲気の中で成長すべきであることを認め、…」そして家庭環境としては、「国内の又は国際的な里親委託及び養子縁組を特に考慮した児童の保護及び福祉についての社会的及び法的な原則に関する宣言、…」と謳われているが、日本では、「子どもの権利条約」に沿う法的整備がなかなか進まなかった。しかし2009年の国連で採択された「子どもの代替的養育に関するガイドライン」で「3歳未満の子どもの代替的養護は家庭を基本とした環境で提供されるべきである」と示され、このガイドラインの採択を契機にやっと施設養護が中心だった日本の社

会的養護は大きく方向転換し、里親等の家庭養護を優先することになった。

そして記念すべき2016年の児童福祉法改正により、「子どもが権利の主体である」との理念が明記され、翌年8月には厚労省より「新しい社会的養育ビジョン」が発表された。乳幼児は75%、学童期以降は50%の新たな里親委託率の数値目標が設けられ、里親等への支援体制としてフォスタリング機関の設置を都道府県に示唆した。なお里親委託率とは、「家庭養護」と「施設養護」のバランスを把握するための指標で、滋賀県のフォスタリング機関とは、滋賀学区にある小鳩会に2021年より委託されており、施設養護で培われた子育て経験を活かし里親等の支援に当たっている。

滋賀学区人推協では、明るく住みよい滋賀のまちづくりをめざして、あらゆる人権問題に取り組み、学習会・研修会などを企画し開催するようにしています。

これらの活動を積極的に円滑に推進できるよう各種団体・企業・事業所様から、賛助会費のご協力を頂いております。

本年も多大なるご支援ご協力をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。



滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会構成表

● 滋賀学区人推協各種団体

(24：敬称略)

自治連合会	遺族会
文化協会	ボランティア榎の木
大津交通安全協会滋賀支部	志賀小学校保護者会
民生委員・児童委員協議会	唐崎中学校PTA
母子福祉のぞみ会	環境対策協議会
大津市消防団滋賀分団	青少年育成学区民会議
防犯協会	自主防災会
皇子山中学校PTA	子ども会育成指導者連絡協議会
よいこのもり保育園保護者会	身体障害者更生会
社会福祉協議会	いいね・滋賀
自治連合会女性部	志賀幼稚園PTA
体育協会	皇子が丘保育園保護者会

● 企業・事業所の部

(9：敬称略)

福井電器(株)
梅田石油(株)
フレンドマート大津京店
(株)まごころ
(株)滋賀銀行錦織支店
(株)関西みらい銀行皇子山支店
近江神宮
JALレーク滋賀滋賀出張所
京阪電鉄(株)大津鉄道営業部



最後に、令和4年度の事務局メンバーを紹介します。
どうぞよろしく申し上げます。

会 長：河原林 美代子

副 会 長：岩波 憲夫 石岡 千恵子 梅井 俊仁(志賀小学校校長)

事務局長：吉野 恵美

会 計：大伴 淳子

監 事：中村 静香 岸上 睦子

